

## 大安寺地区

「おやじの広場」で男性が  
参加しやすい場づくりを



大安寺地区は福井市の西部、日野川が九頭竜川に合流する合流点の西側にあります。松平家の菩提寺、大安禅寺を擁する地区でもあり、県外から多くの観光客が訪れます。10の自治会、380世帯、人口1,100人余りの小さな地区ですが、大安寺地区社協にはユニークな事業があります。それが「おやじの広場」です。

「おやじの広場」は、自治会型デイホームの一つで、平成22年6月24日の第1回開催から今年度で60回を数えます。自治会の集会場などで開催されるデイホームの多くは、参加者のほとんどが女性で占められています。が、「おやじの広場」は参加者を原則男性に限定しているところが特徴です。年6回、偶数月の最終木曜日に開催し、毎回20名程が参加しています。様々な講師を招いて講演会を開催することもあり、JICA青年海外協力隊に参加された方による諸外国の話、野菜づくりの話、健康維持の話などが人気です。中でも一番人気なのは、毎年12月開催の蕎麦打ち教室。朝からみんな蕎麦を打ち、昼には自分たちが打った美味しい蕎麦を食べられるところが良いと好評です。コロナ禍で思うように活動ができないことも多いですが、今後多くの方に参加していただけるよう、地区社協活動を進めていきます。

## 鷹巣地区

ふれあい 助け合い 鷹巣愛



鷹巣地区は、海水浴場として有名ですが、他に山あり、田畑ありと盛りだくさんの自然にあふれる地区です。また、福井市西部に位置することから、毎日素晴らしい夕日が望めます。近年は人口や世帯数の減少と少子高齢化が進み、高齢化率は約42%となつています。

鷹巣地区は、海水浴場として有名ですが、他に山あり、田畑ありと盛りだくさんの自然にあふれる地区です。また、福井市西部に位置することから、毎日素晴らしい夕日が望めます。近年は人口や世帯数の減少と少子高齢化が進み、高齢化率は約42%となつています。

社協としての活動は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地域の方たちとの接触が制限されていますが、従来の活動を続けたいという思いが、

鷹巣地区は、これからますます高齢化が進むと思われれます。ご近所、お隣、お互い様の心で助け合いが必要。鷹巣ふれあい福祉まつりのスローガン「ふれあい、助け合い、鷹巣愛」を合言葉に、安全で安心して住める鷹巣地区となるよう地区住民一人ひとりが高齢者、子どもたちを見守っていききたいと思えます。

